

平成 30 年度

事業計画

社会福祉法人行田市社会福祉協議会

平成30年度 事業計画

第1 運営方針

急速な高齢化が進む中、支援を必要とする高齢者が増えるとともに、社会的孤立や経済的困窮といった複合的な課題が深刻化しています。こうした地域における多様なニーズに的確に対応していくためには、公的な制度やサービスが、個人や世帯の抱える様々な課題に対し、包括的に対応すること、また、育児や介護など複数の分野が絡み合った課題を総合的に支援することが必要となっています。

現在、国においては、制度や分野ごとの「縦割り」や、「支え手」「受け手」という関係を超えて、地域住民が「我が事」として参画し、人と人、人と資源が世代や分野を超えて「丸ごと」つながることで、住民一人ひとりの暮らしに安心感と生きがいのある地域を目指す、「地域共生社会」の実現に向けた取り組みが進められています。

こうした動きを踏まえ、本会では、「地域福祉推進計画」に掲げる施策に基づき、新たな福祉課題や生活課題に向き合い、行田ならではの「地域共生社会」を築くための取り組みを推進していきます。

また、本会の専門性を発揮し、地域の支え合いの仕組みづくりを積極的に進めて、誰もが住み慣れた地域で、心豊かに自立した生活が送れるよう、全力で取り組んでいきます。

- 1 地域福祉を総合的に推進します
- 2 高齢者、障がい者及び児童福祉サービスの充実に努めます
- 3 権利擁護事業及び生活支援事業の充実に努めます
- 4 指定管理施設の適正な管理に努めます
- 5 適正な法人運営と経営基盤の強化を図ります

第2 重点事業

1 地域福祉の総合的な推進

(1) いきいきサロン活動の推進及び支援 (予算：4,022千円)

地域に住む高齢者のふれあいの場となるいきいきサロン活動を支援し、仲間づくりや健康づくり、また高齢者の閉じこもり防止に取り組みます。

【数値目標】いきいきサロン設置数 95カ所 (H29 95カ所)

(2) ボランティアセンターの機能充実 (予算：912千円)

①相談業務

ボランティアの需給調整、情報提供などを行い、ボランティアをしたい人とボランティアに来てほしい人をつなぎます。

【数値目標】需給調整件数 90件 (H29 90件)

②ボランティア体験プログラム

「彩の国ボランティア体験プログラム2018 in 行田」を実施し、ボランティア活動へのきっかけづくりを行います。

【数値目標】参加者数 延250人 (H29 延250人)

③ボランティア講座

気軽に参加できる初級講座や実践者向けのレベルアップ講座を行います。また、市民の防災意識を高め、自助・共助による減災活動に取り組める地域づくりのために災害ボランティア養成講座を行います。

【数値目標】受講者数 5回開催 延210人 (H29 5回開催 延200人)

④ボランティア団体の活動支援

ボランティア団体連絡協議会等への支援を行い、各グループ間の活動の活性化を図ります。

⑤福祉教育の推進

社会福祉協力校を指定し、児童や生徒の社会奉仕及び社会連帯の精神を養い、福祉体験や地域との交流活動を行います。

⑥情報発信

様々なボランティア講座やボランティア活動について、本会ホームページや「社協だより」による募集や活動紹介を行うほか、市民活動サポートセンターとの連携・協働を図り、ボランティア情報活動の情報発信に努めます。

(3) 地域安心ふれあい事業

(予算：5,214千円)

①いきいき・元気サポート制度（有償ボランティア）の推進

地域の支え合いの理念に基づき、日常生活において支援を必要とする高齢者や障がい者などに対して、サポーターとして登録された方々による見守りや家事援助などのサービスを提供します。

【数値目標】 サポーター数 180人 (H29 200人)

利用者数 300人 (H29 250人)

活動時間数 3,000時間 (H29 3,600時間)

②支えあいマップづくりの推進

「支え合いの地域づくり」の取り組みとして、地域住民が支援を必要とする人や地域課題を共有するために、支えあいマップの作成を推進します。

【数値目標】 更新自治会数 75自治会 (H29 70自治会)

(4) ふれあい福祉健康まつり

(予算：2,321千円)

市民相互のふれあいの場をつくり、福祉に対する理解を促進します。

【数値目標】 来場者数 約5,000人 (H29 約5,000人)

(5) 共同募金配分金事業

(予算：13,439千円)

共同募金会からの配分金により、高齢者や障がい者・児童など、地域で援助や支援を必要とする人たちが、地域で安心して暮らすことができるよう各種事業を実施します。

(6) 生活支援体制整備事業

(予算：3,533千円)

地域資源の開発やボランティア・地域包括支援センター・NPO団体・

民間企業等による多様な支援のネットワーク化などを行い、資源マップの作成、新たな担い手の育成や生活支援ニーズと担い手とのマッチングを行います。また、高齢者の介護予防と社会参加の促進及び生活支援サービスの充実や地域の支えあい体制づくりを推進します。

2 高齢者、障がい者及び児童福祉サービスの充実

(1) 地域活動支援センター事業(Ⅱ型) (予算: 13,522千円)

日常生活に支障をきたしている障がい者に対して、通所により創作活動、機能訓練、食事、入浴などのサービスを提供し、利用者が地域において自立した社会生活を営むことができるように支援します。

また、今年度からは、利用者の利便性向上をはかり、新規サービスの「半日型」を実施します。

【数値目標】利用者数	一日型	延 970 人 (H29 延 960 人)
	短時間型	延 500 人 (H29 延 840 人)
	半日型 (新設)	延 300 人

※「一日型」…1日を通じて、入浴、食事提供、レクリエーション等のサービスを提供(送迎あり)

※「短時間型」…概ね2時間以内の滞在で、指導員による個別機能訓練サービスを提供(送迎なし)

※「半日型」…半日を通じて、個別機能訓練、レクリエーション等のサービスを提供(午前、午後入替制、送迎あり)

(2) 介護予防事業(予算: 通所型A 2,067千円、一般介護予防教室事業 526千円)

介護保険の被保険者に対して、要介護状態または要支援状態となることを予防し、地域において自立した日常生活を営むことができるよう「通所型A」及び「一般介護予防教室事業」を実施します。

※「通所型A」…基本チェックリストで、要介護状態となるおそれのある方及び要支援状態の方に対して、集いの場を設け、レクリエーション

ンや体験講座を実施します。

※「一般介護予防教室事業」…65歳以上の高齢者に対して、健康づくりや生きがいくりの教室事業を実施し、介護予防に関する活動の普及・啓発に努めます。

【数値目標】利用者数 通所型A 延 600人(H29 800人)
一般介護予防教室事業 延 1,075人(H29 1,075人)

(3) 機能回復訓練事業 (予算：29,258千円)

高齢者や障がい者に対して、心身機能の維持向上と健康増進を目的とした訓練を行います。また、運動の効果が体力面だけでなく、認知機能の向上に結びつくよう、訓練内容を工夫しながら実施します。

【数値目標】利用者総数 延 25,500人(H29 延 26,500人)
機能回復訓練利用者数 延 16,500人(H29 延 17,000人)
プール利用者数 延 9,000人(H29 延 9,500人)

(4) 居宅介護・重度訪問介護事業 (予算：4,767千円)

障がい者(児)が在宅で日常生活を営むことができるよう、利用者の身体状況等に応じて身体介護や家事援助などの生活支援を行います。

【数値目標】利用回数 延 850回(H29 延 870回)

(5) 児童発達支援事業 (予算：6,506千円)

発育・発達に遅れがあると認められる未就学児が、社会生活に適應できるように生活指導、機能訓練などを行います。

【数値目標】利用者数 延 870人(H29 延 600人)

(6) 放課後児童健全育成事業 (予算：113,800千円)

保護者の就労などにより、昼間常時留守になる家庭の小学生に対して、放課後等の居場所を提供し、その保護及び育成を図ります。

3 権利擁護事業及び生活支援事業の充実

(1) 法人後見事業 (予算：505千円)

成年後見制度に関する相談や申立支援などを行います。また、裁判所の審判により、本会が後見人等となる法人後見事業を実施します。

【数値目標】受任件数 3件（H29 2件）

（２）福祉サービス利用援助事業（あんしんサポートねっと）（予算：3,416千円）

判断能力が不十分な高齢者や知的障がい・精神障がいのある方に対して、生活支援員の協力により、福祉サービスの利用申込みや契約手続き、日常的な金銭の出し入れなどを支援します。

【数値目標】利用者数 45件（H29 40件）

（３）行田市福祉資金貸付事業（予算：9,462千円）

一時的に生計困難にある低所得者世帯に対して、生活の安定と自立を図るため、1世帯3万円を限度に貸し付けを行います。

【数値目標】貸付件数 120件（H29 135件）

（４）生活困窮者自立相談支援事業（予算：12,577千円）

現に経済的に困窮し、最低限度の生活を維持することができなくなるおそれのある方に対して、相談支援を行い、関係機関と協力して支援計画を作成し、自立に向けた支援を行います。

【数値目標】新規相談支援件数 56件（H29 56件）

支援実績件数 延1,140件（H29 延1,280件）

（５）学習支援事業（予算：4,984千円）

生活保護世帯や生活困窮世帯の子どもに対して、学習支援の提供を行います。

【数値目標】学習支援利用者数 24名（H29 8名）

（６）彩の国あんしんセーフティネット事業（予算：20千円）

県内の社会福祉法人で組織する社会貢献活動推進協議会の会員となり、生活困窮者の自立の支援を行います。

4 指定管理施設の適正な管理

運営経費の節減を図るとともに、施設を安心して利用していただけるよう、設備等の適正な管理に努めます。

(1) 行田市総合福祉会館 (予算：58,189千円)

【数値目標】利用者数 56,000人 (H29 52,000人)

(2) 行田市老人福祉センター (予算：38,627千円)

【数値目標】利用者数 20,000人 (H29 20,000人)

(3) 行田市障害者福祉センター (予算：16,203千円)

5 適正な法人運営と経営基盤の強化

理事会、評議員会等を開催し、経営基盤の強化を図るため、自主財源の確保に努めます。

(1) 理事会、評議員会の開催 (予算：202千円)

(2) 会員会費増強活動 (予算：125千円)

【数値目標】団体会員 100団体 (H29 85団体)

(3) 社協だよりの発行(年5回・全戸配布) (予算：2,104千円)

(4) ホームページの充実 (予算：137千円)

社協だよりの発行と同時にホームページの情報発信を常に行い、広報活動の充実を図ります。

第3 実施事業一覧

1 地域福祉に関する事業

(1) いきいきサロン事業 《重点》〔自主〕

(2) ボランティアセンター事業 《重点》〔自主〕

ボランティアの相談、ボランティア活動へのきっかけづくりやボランティア講座の開催、ボランティア団体の活動支援、ボランティアの情報発

信、社会福祉協力校の指定、災害ボランティアの養成

- (3) 地域交流事業 [自主]
- (4) ふれあい福祉健康まつり 《重点》〔自主〕
- (5) 地域安心ふれあい事業 《重点》〔受託〕
いきいき・元気サポート制度、支えあいマップづくり
- (6) 共同募金配分金事業 《重点》〔自主〕
- ① 一般募金配分金事業
いきいきサロン事業、ふれあい里親事業、福祉団体助成事業、地域福祉活動事業、社会福祉協力校助成事業
- ② 歳末たすけあい募金配分金事業
歳末たすけあい援護事業、ふれあい福祉健康まつり、ひとり親家庭新入学祝い事業、在宅生活支援事業、ボランティア活動助成事業、訪問理美容サービス事業、地域福祉活動事業、社協だより発行、学校図書支援事業、いきいきサロン事業、災害ボランティアセンター整備事業、支えあいマップ事業、障害者(児)スポーツ・レクリエーション大会、市民ベンチ事業
- (7) 協力団体への助成
行田市自治会連合会、行田市民生委員・児童委員連合会 [自主]
- (8) 生活支援体制整備事業 《重点》〔受託〕

2 高齢者・障害者福祉に関する事業

- (1) 車いす貸出事業 [自主]
- (2) 居宅介護・重度訪問介護事業 《重点》〔自主〕
- (3) 福祉車両貸出事業 [自主]
- (4) 訪問理美容サービス事業 [自主]
- (5) 手話通訳者派遣事業 [受託]
- (6) 地域活動支援センター事業(Ⅱ型) 《重点》〔受託〕

- (7) 介護予防事業 《重点》〔受託〕
- (8) 機能回復訓練事業 《重点》〔受託〕
- (9) 各種教室事業 〔受託〕

3 児童福祉に関する事業

- (1) 児童発達支援事業 《重点》〔自主〕
- (2) おもちゃ図書館 〔受託〕
- (3) ファミリー・サポート・センター事業 〔受託〕
- (4) 放課後児童健全育成事業 《重点》〔受託〕
- (5) 児童センター事業 〔受託〕
- (6) ふれあい里親事業 〔自主〕

4 権利擁護及び生活支援に関する事業

- (1) 法人後見事業 《重点》〔自主〕
- (2) 福祉サービス利用援助事業(あんしんサポートねっと) 《重点》〔受託〕
- (3) 行田市福祉資金貸付事業 《重点》〔自主〕
- (4) 生活福祉資金貸付事業 〔受託〕
- (5) 生活困窮者自立支援事業(自立相談支援事業、学習支援事業) 《重点》〔受託〕
- (6) 彩の国あんしんセーフティネット事業 《重点》〔自主〕
- (7) 法外援助による一時援護事業 〔自主〕

5 指定管理に関する事業

- (1) 行田市総合福祉会館の指定管理 《重点》〔受託〕
- (2) 行田市老人福祉センターの指定管理(大堰永寿荘、南河原荘) 《重点》〔受託〕
- (3) 行田市障害者福祉センターの指定管理 《重点》〔受託〕

6 適正な法人運営と経営基盤の強化

- | | |
|-----------------|----------|
| (1) 理事会、評議員会の開催 | 《重点》〔自主〕 |
| (2) 各種委員会の開催 | 〔自主〕 |
| (3) 会員会費増強活動 | 《重点》〔自主〕 |
| (4) 社協だよりの発行 | 《重点》〔自主〕 |
| (5) ホームページの充実 | 《重点》〔自主〕 |

7 その他

- (1) 埼玉県共同募金会行田市支会
- (2) 日本赤十字社埼玉県支部行田市地区